

岐阜県ボランティア・市民活動フェスティバル2016を開催

12月17日、関市文化会館にて同フェスティバルを開催しました。本年度は、「支合せへのもう一步!～あなたの行動が地域を変える～」を全体テーマに、「幸せ(支合せ)」を「支え合える地域」としてとらえ、一人ひとりが自分らしく暮らせる地域の実現を目指して、「今、目の前で困っている人たちのためにボランティアがまず一歩今踏みだそう!」という想いを発信しました。関西学院大学の牧里毎治教授より「社会的孤立とボランティア活動～地域の生活課題の解決に向けたボランティア活動のあり方を考える～」と題してご講演いただきました。500名を超える参加者からは、「ボランティアの根本を知ることができ大変勉強になった」「子どもや孫のためにボランティア活動をするということは新しい感覚だった」など様々な声が聞かれました。また、分科会の参加者からは「待っているは見つけられない、掘り起こしていかねば救えない」という心強い声も聞かれ、ボランティアな想いが共感を通して広がっていくことを改めて感じられる催しとなりました。

次回は平成29年10月28日(土)に飛騨市で開催する予定です。会場は、昨年話題となった映画「君の名は。」に登場する飛騨古川駅より徒歩1分の「飛騨市文化交流センター」です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



▲参加者を迎える関市ボランティア・市民活動連絡協議会



▲社会的孤立とボランティア活動について講演する関西学院大学牧里毎治教授



▲活発な交流で盛り上がる分科会

岐阜県民生委員児童委員協議会役員を選出

岐阜県民生委員児童委員協議会は、去る1月19日に臨時理事会を開催し、役員を選出しました。

会長 本田 學 (養老郡)
副会長 松枝 秀顕 (岐阜市)
副会長 近藤 ハル (瑞浪市)
副会長 澤井 基光 (関市)
副会長 脇本 光子 (高山市)

写真左より
 会長、本田 學
 副会長、松枝 秀顕
 副会長、近藤 ハル
 副会長、澤井 基光
 副会長、脇本 光子



ありがとうございました!

トヨタL&F中部株式会社様より車いすの寄贈

昨年12月15日、トヨタL&F中部(株)(佐藤達男社長)様より、車いすのご寄贈をいただきました。

同社は、社会貢献活動の一環として、平成19年度より毎年、愛知県・岐阜県・三重県・の社会福祉施設等へ車いすの寄贈を行っており、本年度、岐阜県については、県内の障害者施設20施設に計20台の車いすが寄贈されました。



▲県社協坂常務理事(左)へ目録、社会福祉法人いぶき池田光巳施設長(中)へ車いすを寄贈するトヨタL&F中部(株)大河内一弘常務取締役(右)=県福祉・農業会館

一般財団法人岐阜社会福祉事業協力会様より寄附

1月27日、一般財団法人岐阜社会福祉事業協力会様から20万円のご寄附をいただき、感謝状の贈呈式を行いました。

当日は、本会の坂常務理事から林直康理事長様へ謝辞と感謝状をお贈りしました。

頂戴しました寄附金は、本会が行う地域福祉推進事業の財源として活用させていただきます。



▲岐阜社会福祉事業協力会林理事長(右)へ県社協坂常務理事より感謝状を贈呈＝岐阜社会福祉事業協力会

株式会社敬愛様より寄附

株式会社敬愛(マックスグループ)様では、社会貢献活動の一環として「1円チャレンジ」(毎月1回、来店者数×1円を寄附)という取り組みをされており、平成26年6月より本会へ毎月継続して寄附をいただいております。

寄附金は、地域福祉の増進のため、本会事業において有効に使わせていただきます。



▲マックス蘇原店鳥山マネージャー(左)から県社協坂常務理事へ目録贈呈＝県福祉・農業会館

*本誌に対してのご意見、ご要望等ございましたら、下記までお寄せください。

発行所 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 〒500-8385 岐阜県岐阜市下奈良2-2-1

TEL(058)273-1111 FAX(058)275-4858 ホームページアドレス <http://www.winc.or.jp/> 購読料30円は会費に含む 毎月1回・15日発行